

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組)01 確かな学力の育成

主管課： 教育指導課

関係課： 学校教育課、中央図書館

1 基本事業(取組)の目的

<p>対象（誰、何を対象としているか）</p> <p>児童生徒</p>	<p>意図（どのような状態にしたいのか）</p> <p>児童生徒に、基礎的、基本的な知識及び技能を習得させる。</p>
-------------------------------------	---

2 基本事業(取組)の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

全国学力・学習状況調査で全国平均正答率を上回っている教科の割合（小６、中３）					(%)	教育指導課
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	100.00
向上指針	上がると良い	（状況）国語、算数・数学共に、全国平均を大幅に上回っている。 （原因）学習支援ティーチャーや少人数加配教員等の配置により、小学校入学時から学習・生活習慣の確立が図られ、個に応じたきめ細やかな指導が継続的に行われている。今後も結果を十分に分析し、デジタル学習基盤を効果的に活用した個別最適な学びを取り入れながら、授業改善に継続して取り組む。				
対前年度	維持					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

市費負担教科担任の授業を肯定的に捉えている児童の割合（小5、小6）				（％）		教育指導課	
基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）	
77.60	82.20	78.90	92.80	94.00	0.00	85.00	
向上指針	上がると良い		（状況）前年度より肯定的な回答が1.2ポイント増加した。 （原因）専門性の高い指導を展開するため、校内・外の研修に自主的に参加し、授業改善に意欲的に取り組んでいることにより、専門性並びに質の高い授業を展開している。今後も児童の実態を把握し、知的好奇心を高め、学ぶ楽しさを味わうことのできる学びを推進していく。				
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

意欲をもって授業に臨んでいる児童生徒の割合				(%)	教育指導課	
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
78.90	94.20	90.40	80.70	83.50	0.00	90.00
向上指針	上がると良い		(状況) 前年度より2.8ポイント上回ったが、目標値には至らなかった。 (原因) 児童生徒の実態や興味・関心に応じた学びの展開に課題が見られることから、個別最適な学びや協働的な学びの一体的な実現を目指し、主体的に学びに向かう児童生徒の育成に取り組む。			
対前年度	向上					
目標達成度	中					
次年度課題	課題とする					

学校図書館の年間貸出冊数					(冊)	中央図書館
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
187, 897. 00	197, 013. 00	279, 941. 00	292, 380. 00	278, 448. 00	0. 00	200, 000. 00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より13, 932冊減少した。 (原因) 夏休み期間中に学校図書館システムの入替作業を行ったため、全校で夏休み前の図書の貸出ができなかったことによるものと考えられる。他の月の貸出数は全体的に増加している。新システム導入により、図書登録の時間削減が図れた。また、使用するパソコンのスペックに左右されないため、ノートパソコンによる運用に切り替えたことにより経費の削減につながった。				
対前年度	低下					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	151,155	167,420	180,069	202,716	203,965
人件費	4,083	13,520	19,651	0	0
トータルコスト	155,238	180,940	199,720	202,716	203,965

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組) 02 豊かな心を育む教育の推進

主管課： 教育指導課

関係課： 学校教育課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか） 児童生徒	意図（どのような状態にしたいのか） 児童生徒が豊かな心を育み、良好な人間関係が築けるようにする。
--------------------------	---

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

不登校児童生徒出現率				(%)	教育指導課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度
2.10	2.81	3.80	3.44	3.58	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度より0.14ポイント増加した。 (原因) 令和5年度から小中学校に設置された校内フリースペースは、児童生徒の「心の居場所」として不登校児童生徒が再登校するためのステップとなっているが、要因の多様化、複合化による登校自体が難しい児童生徒の増加が課題となっている。引き続き、多様な学びの場として市総合教育支援センター・SSW・フリースペース支援員や関係機関と連携を密にし、不登校児童生徒への支援を継続していく。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	65,214	82,495	97,835	135,328	121,721
人件費	4,816	7,147	5,936	0	0
トータルコスト	70,030	89,642	103,771	135,328	121,721

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと
施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組) 03 健康と体力を育む教育の推進

主管課： 教育指導課
関係課： 保健予防課、学校給食センター、学校教育課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
児童生徒	児童生徒の健やかな身体を育む。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

体力テストで総合評価A、Bを取得できた児童生徒の割合							(%)	教育指導課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)		
52.41	46.90	48.40	51.20	51.60	0.00	60.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より、0.40ポイント増加した。 (原因) 休み時間（ロング昼休み）での体力作りや体育の授業の充実、質の高い部活動等の展開により、児童生徒の運動量を確保している。今後も体力テスト等の結果から課題を分析し、体力向上に努める。						
対前年度	向上							
目標達成度	中							
次年度課題	課題とする							

学校健診で所見のあった児童生徒の割合							(%)	学校教育課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)		
11.90	11.20	12.19	12.25	11.40	0.00	10.00		
向上指針	下がると良い	(状況) 前年度より0.85ポイント、基準値より0.50ポイント減少し、成果は上がっている。 (原因) 昨年度増加していた中学生の貧血検査が31%減少、脂質異常も35%減少している。コロナ禍が明け、小中学生が健康的な生活ができるようになったことで、所見のあった児童生徒数が減ったと考えられる。引き続き、規則正しい生活習慣が身に付く健康指導や、栄養士による適切な栄養指導などを実施していく。						
対前年度	低下							
目標達成度	低							
次年度課題	課題とする							

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	610,917	624,099	653,760	717,969	704,582
人件費	7,393	8,680	8,738	0	0
トータルコスト	618,310	632,779	662,498	717,969	704,582

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと
施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組) 04 グローバル社会で活躍できる人材を育成するための教育の推進

主管課： 教育指導課
関係課： 学校教育課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
児童生徒	国際化、情報化等の新しい時代に対応した教育を実施する。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

外国語が話せるようになりたいと思う児童生徒の割合							(%)	教育指導課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)		
93.00	94.80	95.00	90.00	93.00	0.00	95.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 目標値に達していた前年度より3ポイント上回った。 (原因) 目標値には届かなかったものの、ALT（外国人指導助手）の全校配置による質の高い英語授業の展開に加え、英語ネイティブスピーカーの講師と児童生徒が1対1で行うオンライン英会話等の実施により、英語に対する学習意欲は依然高い状況である。						
対前年度	向上							
目標達成度	高							
次年度課題	課題とする							

英検 3 級以上を取得した中学 3 年生の割合							(%)	教育指導課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)		
47.90	53.10	56.20	57.60	60.40	0.00	60.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より、3.6ポイント増加した。 (原因) 質の高い英語授業の展開や、身に付けた表現を活用する場としてのオンライン英会話の設定などが、児童生徒の英語による表現力の向上につながり、英検取得率につながっている。また、市による英検受験料の補助も、取得率増加に寄与している。						
対前年度	向上							
目標達成度	達成							
次年度課題	課題としない							

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位: 千円)

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	279,881	299,222	312,469	561,632	531,913
人件費	16,817	14,865	18,228	0	0
トータルコスト	296,698	314,087	330,697	561,632	531,913

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと
施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組) 05 地域とともにある学校づくり

主管課： 教育指導課
関係課： 市民協働推進課、学校教育課、生涯学習課

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
小中学校、家庭、地域	保護者や地域住民との連携が図られた学校を目指す。

2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域の人たちは自分たちを見守り、支えてくれていると思う児童生徒の割合 (%) 教育指導課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	87.69	83.95	79.30	87.90	0.00	90.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度から、8.6ポイント増加している。 (原因) 児童生徒の非認知能力（粘り強さ、自己肯定感、協調性など）を伸ばすためには、地域の人々との様々な交流、体験は不可欠である。引き続き、各学校区の特色を生かした行事や地域の方々とのふれあい活動を充実させていく。				
対前年度	向上					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

地域の人で学校活動に関わった人数 (年間) (人) 生涯学習課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	770.00	1,429.00	1,856.00	0.00	3,000.00
向上指針	上がると良い	(状況) 各教科の授業補助、環境美化、校外学習の見守りなど、公立小中学校13校で前年度より427人多い、延べ1,856人の地域の方々が学校活動に関わりました。 (原因) もりやコミュニティ・スクールボランティアバンクの拡大を図るため、個人に加えて、既存の学校支援団体、PTA主体のボランティア組織に団体登録を促したことにより登録者数が増加し、団体による支援活動が活発になったことが要因と考えられます。				
対前年度	向上					
目標達成度	中					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト (単位：千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	0	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	0
トータルコスト	0	0	0	0	0

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

[illegible]

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 02 教育改革の推進

基本事業(取組)06 学びを支える環境づくり

主管課： 学校教育課

關係課：中央圖書館

1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
小中学校施設	児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

学校図書館図書標準の達成学校数（全13校中）				(校)		中央図書館
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
8.00	11.00	10.00	11.00	12.00	0.00	13.00
向上指針	上がると良い	(状況) 学校図書館図書標準の達成学校数が、12校となり、昨年度より1校増加した。 (原因) 充足率を考慮した資料費の配分を継続したことにより、新たに1校が充足率を達成した。今後も、学校図書館資料の充実を図るため、適正な資料選定と除籍を実施するとともに、魅力ある図書館づくりに努める。				
対前年度	向上					
目標達成度	高					
次年度課題	課題としない					

学校施設の老朽化対策として長寿命化計画に基づき改修工事に着手した学校施設の割合							(%)	学校教育課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)		
33. 30	46. 70	53. 30	60. 00	73. 30	0. 00	100. 00		
向上指針	上がると良い	(状況) 令和5年度より13.3ポイント上昇しており、成果は順調に上がっている。 (原因) 学校施設長寿命化計画に基づき、令和6年度は御所ヶ丘中学校校舎改修工事を完了させたほか、けやき台中学校校舎改修工事を計画的に進捗させてきた。今後も、学校施設の劣化度を把握し、学校施設長寿命化計画を適切に見直しながら、安心・安全な教育環境の維持と施設の長寿命化に努める。						
対前年度	向上							
目標達成度	中							
次年度課題	課題とする							

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（R02）	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値（R08）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 基本事業(取組)に係るコスト（単位：千円）

	R04年度 決 算	R05年度 決 算	R06年度 決 算	R07年度 予 算	R08年度 見 込
事業費合計	1,003,439	1,542,799	2,057,847	2,883,324	662,278
人件費	23,415	33,566	28,648	0	0
トータルコスト	1,026,854	1,576,365	2,086,495	2,883,324	662,278

4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

基本事業(取組)を構成する事務事業	評 価	担 当 課	事 業 費			重点化	方 向 性		
			R05年度	R06年度	R07年度		コスト	成 果	事 業
小学校管理事務	対象	学校教育課	241,128	265,433	253,991		増加	向上	改善・効率化
小学校施設維持管理事業	対象外	学校教育課	102,677	110,006	204,489		増加		
小学校管理備品購入事業	対象	学校教育課	16,023	17,703	16,602		増加	向上	維持
小学校施設立替償還金	対象外	学校教育課	131,372	20,633	0				
中学校管理事務	対象	学校教育課	73,416	80,815	53,668		維持	向上	改善・効率化
中学校施設維持管理事業	対象外	学校教育課	41,989	40,126	97,179		増加		
中学校管理備品購入事業	対象	学校教育課	9,253	10,680	11,079		増加	向上	維持
中学校施設立替償還金	対象外	学校教育課	2,857	0	0				
御所ヶ丘中学校校舎改修事業	対象外	学校教育課	456,532	702,347	6,972		維持	向上	
御所ヶ丘小学校屋内運動場改修事業	対象外	学校教育課	293,325	0	0				
小中学校適正配置事業	対象	学校教育課	5,948	27,280	127,132		増加	向上	拡大
屋内運動場照明改修事業（中学校）	対象外	学校教育課	16,170	0	0				
けやき台中学校校舎改修事業	対象外	学校教育課	13,728	563,523	915,236		維持	向上	
屋内運動場照明改修事業（小学校）	対象外	学校教育課	12,991	14,025	0		削減		
【マニユアル用事務事業】市内小中学校ICT整備事業	対象外	企画課	125,390	190,085	204,000		増加	向上	拡大
大井沢小学校屋内運動場改修事業	対象外	学校教育課	0	7,535	505,888		増加	向上	